

教科	国語		履修学年	第3学年	指導時間	105 単位時間	担当者	木村 千佳子
使用教科書	新しい国語3 (東京書籍) 中学書写一・二・三年 (光村図書)		補助教材	整理と対策 (明治図書), 学習漢字ノート3 (浜島書店), 国語便覧 (浜島書店) よくわかる国語の学習3				
目標	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し, 伝え合う力を高めるとともに, 思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし, 国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。							
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能			
趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに, 国語に対する認識を深め, 話したり聞いたり書いたりして考えを深め, 読書を通して自己を向上させようとする	目的や場面に応じ, 相手の様子に合わせて話したり, 表現の工夫を評価して聞いたり, 課題の解決に向けて話し合ったりしている。	目的や意図に応じ, 文章の形態を選択し, 論理の展開を工夫して説得力のある文章を書いている。	目的や意図に応じ, 文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読み, 人間, 社会, 自然などについて自分の意見をもっている。	伝統的な言語文化に親しんだり, 言葉の特徴やきまり, 漢字などについて理解し使ったりするとともに, 身の回りの文字に関心をもち, 効果的に文字を書いている。			
評価資料	・授業への取組み ・宿題・提出物 ・ノート ・ワークシート	・定期テスト ・小テスト ・授業への取組み ・発表	・定期テスト ・課題テスト ・ノート ・ワークシート ・作品	・定期テスト ・課題テスト ・ノート ・ワークシート	・定期テスト ・課題テスト ・作品			・定期テスト ・課題テスト, 小テスト ・作品
指導計画								
月	単元又は題材	時数	学習内容	指導事項	評価の観点及び評価規準			
4	生命は 言語の有限性と無限性 俳句の読み方, 味わい方 俳句を作って句会を開こう 言葉の移り変わり 熟語の構成・熟字訓	8	・詩の意味や効果的な表現を捉え, 読み方を工夫して音読する。 ・対比された言葉に注意して, 筆者の主張を捉える。 ・表現の工夫に着目して, 俳句を読み味わう。 ・俳句の良さを評価してまとめる。 ・俳句を作って互いに読み合い, 作品の良さを評価する。 ・ことばの変化について理解する。 ・熟語の構成や熟字訓について理解する。	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ B(1)エ B(1)イ イ(ア) イ(イ) イ(ウ) イ(エ) イ(イ) イ(ウ) イ(エ) イ(イ)	国語への関心・意欲・態度	・聞き取ったことを様々な観点から評価して, 自分の考えや表現に生かそうとしている。 ・音読や朗読をする文章の内容や表現に関心をもち, 工夫して読もうとしている。 ・場面や登場人物の設定の仕方を捉えて, 作品を読み味わおうとしている。	話す・聞く能力	・複数の意見や, スピーチを聞いて, さまざまな観点から評価し, 自分の考えをまとめている。
5	形 風の唄 四字熟語 聞き取って評価しよう 中間テスト	9 1	・場面や登場人物の設定の仕方を捉えて, 作品を読み味わう。 ・場面の展開や表現の仕方に着目し, 作品を評価する。 ・四字熟語の構成について理解し, さまざまな四字熟語を知る。 ・聞き取ったことを様々な観点から評価して, 自分の考えや表現に生かす。 言語活動 ・A(2)ア: 時間や場の条件に合わせてスピーチをしたり, それを聞いて自分の表現の参考にした。する。 ・B(2)ア: 関心のある事柄について批評する文章を書く。 ・C(2)ア: 物語や小説などを読んで批評する。	イ(イ) イ(ウ) イ(ア) イ(ウ) A(1)ウ	書く能力	・俳句を作って互いに読み合い, 情景や心情の表し方, 表現の新鮮さなど, 作品の良さを見つけて評価している。	読む能力	・詩に込められた意味や効果的な表現を捉え, 文末表現などに応じて読み方を工夫しながら音読している。 ・「音読」と「熟読」など, 対比された言葉に注意して, 筆者の主張を捉えている。 ・人物の設定に注意して, 場面ごとの人物の思いを捉えている。
6	身の回りの文字を調べよう (書写) 絶滅の意味 形が違った言い方・慣用語 送り仮名 編集して伝えようー「日本文化のガイドブック」 星の航海術一心の中に島が見えるか 本で世界を広げよう 本で世界を楽しもう	3 14	・身の回りから文字を集めてレポートにまとめ, 紹介する。 ・論理の展開の仕方に着目して, 文章の内容を読み取る。 ・人間社会と自然との関わりについて考え, 自分の意見を持つ。 ・形が違った言い方や慣用語について理解する。 ・送り仮名の付け方について理解する。 ・読み手に合わせて, 記事の内容や形式を工夫して書く。 ・書いた文章を読み返し, 表現を整えて紙面を仕上げ。 ・さまざまな読み広げによって, 知識を広げ, 考えを深める。	イ(ウ) イ(ア) イ(イ) イ(ウ) イ(エ) イ(イ) イ(ウ)	国語への関心・意欲・態度	・身の回りから文字を集めてレポートにまとめ, 紹介しようとしている。 ・人間社会と自然との関わりについて関心をもち, 自分の意見を持とうとしている。 ・さまざまな本を読み広げ, 知識を広げ, 考えを深めようとしている。	話す・聞く能力	
7	期末テスト	1		C(1)オ	書く能力	・読み手が関心をもちそうな内容を選び, 興味深い記事になるように形式を工夫して書いている。 ・下書きを検討して分かりやすくするように文章を直したり, 読み手をひきつける小見出しをつけたりしている。	読む能力	・文章を三つのまとまりに分け, 論理の展開を捉えている。 ・「現代の能楽」を引き起こしてきた人間社会の在り方と, 生態系の維持との関係について, 自分の意見をまとめている。 ・本の読み広げ方を考え, 適した本を探している。
8		1学期小計 (36)	言語活動 ・B(2)イ: 目的に応じて様々な文章などを集め, 工夫して編集する ・C(2)ウ: 自分の読書生活を振り返り, 本の選び方や読み方について考える。		言語についての知識・理解・技能	・連語や慣用語など, 形が違った言い方について理解している。 ・活用のある語と活用のない語について, 送り仮名の付け方の原則と例外を理解している。 ・身の回りの多様な文字に関心をもち, 効果的に文字を書いている。		
9	万葉・古今・新古今 おくのほそ道 中学校生活の記念に残る作品を作ろう (書写) 中間テスト	7 4 1	・それぞれの和歌が詠まれた背景や作者の心情について考える。 ・鑑賞文を書くことを通して, 和歌の世界に親しむ。 ・書体や筆記具を選び, 配列を工夫して自分の気持ちや思いを効果的に表現する。 言語活動 ・A(2)ア: 物語や小説などを読んで批評する。	イ(ア) イ(ウ) イ(イ)	国語への関心・意欲・態度	・それぞれの和歌が詠まれた背景や作者の心情に関心を持っている。 ・鑑賞文を書くことを通して, 和歌の世界に親しもうとしている。	話す・聞く能力	
					書く能力		読む能力	・歴史的背景などに注意してそれぞれの和歌に込められた意味を捉えている。 ・作品冒頭や序の場面から芭蕉の思いを読み取るるとともに, 文章と句が組み合わされていることの効果について気付いたことを挙げていく。

月	単元又は題材	時数	学習内容	指導事項	評価の観点及び評価規準
10	論語 古典の言葉を味わおう 紛らわしい漢字 間違えやすい歌語 場面に応じて話そう 一条件スピーチ	13	<ul style="list-style-type: none"> 現代にも通じる古人のものの見方や考え方を捉える。 古人の言葉をもとに人間の生き方について考える。 さまざまな古人の言葉に触れて考えを深める。 形や音の似た、紛らわしい漢字に注意する。 間違えやすい歌語に注意し、正しい歌語の使い方を理解する。 経験や知識を整理し、目的や相手、時間を意識して、話す内容や話し方を考える。 歌語を適切に使い、場の状況や相手に応じた話し方を考える。 	伝・国 ア(イ) 伝・国 ウ(ア) 伝・国 ウ(イ) 伝・国 イ(ア) A(1)ア A(1)イ	言語についての知識 理解・技能 <ul style="list-style-type: none"> 和歌のリズムに注意して音読している。 和歌の意味や修辞を理解して鑑賞している。 対句的な表現や漢文調の言い回しに注意して音読している。 書体や配列を工夫して自分の表現したいことを効果的に表現している。
					国語への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 古人のものの見方や考え方を捉えようとしている。 古人の言葉をもとに人間の生き方について考えようとしている。 目的や相手、場の状況、時間を意識して話す内容や話し方を考えて話そうとしている。
					話す・聞く能力 <ul style="list-style-type: none"> 目的や相手、時間に応じて自分の経験や知識を再構成し、聞き手に分かりやすい語句を選んでいく。 歌語を正しく使い、適切な言葉遣いで話すとともに、聞き手の様子に応じて言い換えや補足など、理解を深めてもらう工夫をしている。
					書く能力 <ul style="list-style-type: none"> それぞれの言葉に表れている孔子の考え方を捉えている。 古人の言葉を引用しながら、人間の生き方などについて考えたことをまとめている。
11	初恋 テクノロジーとの付き合い方 テクノロジーと人間らしさ 和語・漢語・外来語 間違えやすい言葉 観察・分析して論じよう 一批評文	19	<ul style="list-style-type: none"> 表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。 語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に着目して、内容を読み取る。 文章を読み比べて、それぞれの文章の書き方について評価する。 文章を読み比べて、文章の内容について自分の考えを持つ。 和語・漢語・外来語の特徴について理解する。 読み間違えたり書き間違えたりしやすい言葉に注意する。 批評の対象について、観察・分析したり、比較したりして、自分なりの判断を下す。 論理の展開を工夫し、資料を参考にした引用したりして、説得力のある批評文を書く。 書いた批評文を読み合せて評価し、ものの見方や考え方を深める。 場面の展開と人間関係の変化を捉えて、作品を読み深める。 作品を読んで、社会の中で生きる人間について考え、自分の意見を持つ。 読書のさまざまな目的を考え、読書生活を豊かにする。 	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ C(1)エ 伝・国 ウ(イ) 伝・国 ウ(ア) B(1)ア B(1)イ B(1)エ C(1)オ	国語への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読しようとしている。 文章を読み比べて、文章の内容について自分の考えを持つようとしている。 読書のさまざまな目的を考え、読書生活を豊かにしようとしている。
					話す・聞く能力 <ul style="list-style-type: none"> 対象の特徴を観察し、表現効果や作手らの意図を分析したり、観点を決めて比較したりして、自分なりの判断を下している。 根拠を具体的に記述して、結論が明快に伝わるように論理の展開を工夫するとともに資料を参考にした引用、引用したりして生かしている。
					書く能力 <ul style="list-style-type: none"> 七五調の文語詩という表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読している。 対になる概念や巧みなたとえなど、表現上の工夫に注意内容を捉える。 文章を読み比べて、それぞれの説得力があるところや反論の余地などを指摘している。
					読む能力 <ul style="list-style-type: none"> 和語・漢語・外来語の区別や、それぞれの特徴について理解している。 読み間違えやすい言葉や書き間違えやすい言葉について理解している。
12	故郷 漢字いろいろ 何のために「働く」のか 本で世界を広げよう 期末テスト	1	<ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読む。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考える。 常用漢字について理解する。 文法的な性質の異なる語の見分け方を通して、文法の復習をする。 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫する。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合う。 中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。 効果的な言葉の使い方について詩を読む。 詩に描かれた人物の関係について考え、感想を持つ。 文学作品を読み、人間や社会について考える。 先人の生き方の根拠にあった思いを受け止める。 	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ C(1)エ 伝・国 ウ(ア) 伝・国 ウ(イ) 伝・国 イ(エ) A(1)ア B(1)イ B(1)ウ	国語への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読もうとしている。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考えようとしている。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合おうとしている。 効果的な言葉の使い方について詩を読もうとしている。
					話す・聞く能力 <ul style="list-style-type: none"> 論点を明らかにし、議論の順序をチャートに整理するとともに、話し合いの方向を捉え、必要に応じて軌道修正している。 異なる意見にも共通点を見つけようとし、問題解決のためにお互いの意見のよいところを生かし合っている。
					書く能力 <ul style="list-style-type: none"> 中学校生活や将来について、自分の思いを見つめ直し、書きたい内容を絞って手紙にまとめている。 下書きを読み返して書き間違いなどを確かめ、手紙の形式を意識して文章を整え、丁寧に消書している。
					読む能力 <ul style="list-style-type: none"> 新聞記事を読み比べたり書き変えたりして、構成や表現の違いについて考えたことを挙げていく。 詩の言葉で心に残ったところを挙げ、どんな表現効果が感じられるか指摘している。 文章の言葉から人間や社会について考えたことを挙げていく。
1	「正しい」言葉は信じられるか 新しい常用漢字 文法のまとめ 話し合いで問題を解決しよう チャート式討論 今の思いをまとめてよう 一時を超える手紙 レモン哀歌 最後の一句 楼蘭の夜 先人の文字に学ぶ (書写)	20	<ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読む。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考える。 常用漢字について理解する。 文法的な性質の異なる語の見分け方を通して、文法の復習をする。 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫する。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合う。 中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。 効果的な言葉の使い方について詩を読む。 詩に描かれた人物の関係について考え、感想を持つ。 文学作品を読み、人間や社会について考える。 先人の生き方の根拠にあった思いを受け止める。 	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ C(1)エ 伝・国 ウ(ア) 伝・国 ウ(イ) 伝・国 イ(エ) A(1)ア B(1)イ B(1)ウ	国語への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読もうとしている。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考えようとしている。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合おうとしている。 効果的な言葉の使い方について詩を読もうとしている。
					話す・聞く能力 <ul style="list-style-type: none"> 論点を明らかにし、議論の順序をチャートに整理するとともに、話し合いの方向を捉え、必要に応じて軌道修正している。 異なる意見にも共通点を見つけようとし、問題解決のためにお互いの意見のよいところを生かし合っている。
					書く能力 <ul style="list-style-type: none"> 中学校生活や将来について、自分の思いを見つめ直し、書きたい内容を絞って手紙にまとめている。 下書きを読み返して書き間違いなどを確かめ、手紙の形式を意識して文章を整え、丁寧に消書している。
					読む能力 <ul style="list-style-type: none"> 新聞記事を読み比べたり書き変えたりして、構成や表現の違いについて考えたことを挙げていく。 詩の言葉で心に残ったところを挙げ、どんな表現効果が感じられるか指摘している。 文章の言葉から人間や社会について考えたことを挙げていく。
2	先人の文字に学ぶ (書写)	3	<ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読む。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考える。 常用漢字について理解する。 文法的な性質の異なる語の見分け方を通して、文法の復習をする。 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫する。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合う。 中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。 効果的な言葉の使い方について詩を読む。 詩に描かれた人物の関係について考え、感想を持つ。 文学作品を読み、人間や社会について考える。 先人の生き方の根拠にあった思いを受け止める。 	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ C(1)エ 伝・国 ウ(ア) 伝・国 ウ(イ) 伝・国 イ(エ) A(1)ア B(1)イ B(1)ウ	国語への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読もうとしている。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考えようとしている。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合おうとしている。 効果的な言葉の使い方について詩を読もうとしている。
					話す・聞く能力 <ul style="list-style-type: none"> 論点を明らかにし、議論の順序をチャートに整理するとともに、話し合いの方向を捉え、必要に応じて軌道修正している。 異なる意見にも共通点を見つけようとし、問題解決のためにお互いの意見のよいところを生かし合っている。
					書く能力 <ul style="list-style-type: none"> 中学校生活や将来について、自分の思いを見つめ直し、書きたい内容を絞って手紙にまとめている。 下書きを読み返して書き間違いなどを確かめ、手紙の形式を意識して文章を整え、丁寧に消書している。
					読む能力 <ul style="list-style-type: none"> 新聞記事を読み比べたり書き変えたりして、構成や表現の違いについて考えたことを挙げていく。 詩の言葉で心に残ったところを挙げ、どんな表現効果が感じられるか指摘している。 文章の言葉から人間や社会について考えたことを挙げていく。
3	先人の文字に学ぶ (書写)	1	<ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読む。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考える。 常用漢字について理解する。 文法的な性質の異なる語の見分け方を通して、文法の復習をする。 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫する。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合う。 中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。 効果的な言葉の使い方について詩を読む。 詩に描かれた人物の関係について考え、感想を持つ。 文学作品を読み、人間や社会について考える。 先人の生き方の根拠にあった思いを受け止める。 	C(1)ア C(1)イ C(1)ウ C(1)エ 伝・国 ウ(ア) 伝・国 ウ(イ) 伝・国 イ(エ) A(1)ア B(1)イ B(1)ウ	国語への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 文の順序や語句の使い方について注意して読もうとしている。 文章を読み比べ、構成や表現の違いについて考えようとしている。 問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合おうとしている。 効果的な言葉の使い方について詩を読もうとしている。
					話す・聞く能力 <ul style="list-style-type: none"> 論点を明らかにし、議論の順序をチャートに整理するとともに、話し合いの方向を捉え、必要に応じて軌道修正している。 異なる意見にも共通点を見つけようとし、問題解決のためにお互いの意見のよいところを生かし合っている。
					書く能力 <ul style="list-style-type: none"> 中学校生活や将来について、自分の思いを見つめ直し、書きたい内容を絞って手紙にまとめている。 下書きを読み返して書き間違いなどを確かめ、手紙の形式を意識して文章を整え、丁寧に消書している。
					読む能力 <ul style="list-style-type: none"> 新聞記事を読み比べたり書き変えたりして、構成や表現の違いについて考えたことを挙げていく。 詩の言葉で心に残ったところを挙げ、どんな表現効果が感じられるか指摘している。 文章の言葉から人間や社会について考えたことを挙げていく。
先生からのアドバイス	学習の進め方 (学習方法、学習形態等)	(1) 学習形態…学習内容に応じ、一斉、グループ、個別学習を組み合わせます。 (2) 習得・活用…「話す・聞く」「書く」「読む」で身に付けた技術・知識が、日常生活や他教科の場面で活用できるように指導します。 (3) 家庭学習…授業の内容と、家庭学習が結び付くよう、工夫しています。毎日の宿題と、試験後に提出する課題とを分けて出しています。 (4) 言語活動…討論やレポートの言語活動は、教科の力を育む活動です。積極的に取組むことで、学力も伸ばせるよう単元を考えています。			
	学習上の留意点 受講上の注意	○授業で学習したことについて便覧などを活用し国語ノートの下段に自主学習を行いましょう。定期的に提出することになるので、計画を立てて 家庭学習を進めましょう。(視写評価プリント、発表プリントの記入も忘れないようにしましょう。) ○学習漢字ノートや文法ワーク、整理と対策を使って、繰り返し学習に使用することにより、基礎的な知識を身につけましょう。 ○授業以外の時間でも積極的に読書に親しんでいきましょう。また、図書室も積極的に利用しましょう。 ○読書のジャンルを広げ、新聞や新書などを通して評論文・論説文などにも親しみましょう。			